

鶴の木地区地域情報紙 第105号 さんぽみち



発行：地域力推進鶴の木地区委員会
編集：鶴の木地区 地域情報紙編集委員会
事務局：鶴の木特別出張所
電話 (3750)4241 FAX (3750)2418

鶴の木特別出張所管内的人口 (令和3年9月1日現在)
男 12,419人
女 13,842人
計 26,261人
世帯数 14,465世帯



災害は忘れた頃にやって来るという、諺が思い浮かぶのは私だけだろうか、しかし近年は毎年のようやつて来る。コロナ感染の中でも災害がやって来る。

直下型地震、台風による風水害など、多くの災害にそなえて、自助、公助、公助、皆で助けあいながら取り組む事が大切と思います。さらに近助を加えて近所に毎日声をかけ、改めて自分の住む街を見直し、災害への対応を考えながら、防災用ハザードマップを点検する事も命を守る行動の一つと思います。

区役所、特別出張所を中心に地域の活動に、防災防犯に力を入れて、明るい住み良い街作りに努めています。

防災についての思い

鶴の木地区町会連合会会長

千鳥南町会会長 大芦 重雄

鶴の木地区の防災(風水害編) 保存版

1面は防災情報 2面・3面は、学校避難所特集

[防災最新情報] 大田区公式 防災アプリ 始動!!

いざという時に役立つ防災アプリが誕生しました!

▼ アプリのダウンロードはコチラから ▼

Androidの方はこちらの二次元バーコードを読み取ってください。



iOSの方はこちらの二次元バーコードを読み取ってください。



大田区防災アプリでは、こんなことができます! (一例)

避難情報機能

大田区から発令された避難情報の詳細な地域や避難所等の開設状況などを確認できます。

※詳しくは大田区ホームページをご覧ください。

防災マップ機能

近くの避難所などを地図上で確認できます。

お知らせ機能

大田区から避難情報などが発令された際、プッシュ通知でいち早く情報を受け取れます。

実際のホームページの映像

平常時

増水時

▲区内の被害(令和元年10月13日撮影)
東京消防庁提供

問合せ先 大田区防災危機管理課 電話番号 03-5744-1236

【他の防災情報】

- 国土交通省防災情報提供センター(多摩川の水位等の情報)
- 東京都水防災総合情報システム(降雨情報、呑川や丸子川の水位等の情報)

危険!

台風や大雨時に、多摩川等に様子を見に行くことは、絶対にしないでください。
上記のホームページで、最新の情報(映像)が確認できます。

知っていますか

参考: 大田区史区政ファイル

「大田区、誕生の史跡」

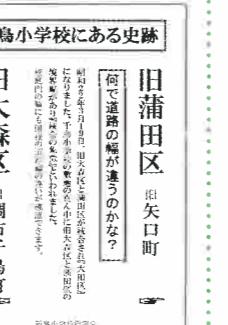
千鳥小学校の正門の左側に千鳥小学校同窓会作製のポスターがあります。74年前の我が街“大田区”的誕生の史跡の紹介です。

東京は戦火により都市機能は壊滅的な打撃を受けました。復旧再建を目指し、昭和22年3月、これまでの35区を再編、23区が誕生。隣接していた大森区と蒲田区が合併、「大田区」が誕生しました。

合併時の人口は31万余人。その後順調に発展、現在は世田谷区、練馬区に次ぐ73万余人となっています。

ぜひ一度この史跡=道路幅の違い=を見にきませんか。

千鳥南町会 井上 純一



現大田区域の人口推移	
昭和15年10月	531,784人
昭和19年 3月	564,784
昭和20年11月	213,000
昭和21年 4月	266,225
昭和22年10月	313,746
昭和35年10月	706,219
昭和45年10月	734,990
昭和55年10月	661,147
平成 2年10月	647,914
令和 2年 4月	738,128

就任の挨拶



今年度より原田 会長から引き継いで会長を務めさせていただき事になりました。未だに新型コロナが終息せず町会活動、行事等は中止せず、皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

我が町会のモットーであります「明るく、楽しい開かれた町作り」を役員と共に進めて行く所存ですので、皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。



今年度、青少年対策鶴の木地区委員会会長になります。子供達と共に、この地域がより良い町に出来ることを願っています。

子供達が大人になつた時に一緒に考えられる場にいたいと思っています。

この度、青少年対策鶴の木地区委員会会長になります。子供達が良い経験になつたと感じてくれる事、そしてその子供達が良い経験に参加した事で、公助、公助、皆で助けあいながら取り組む事が大切だと思います。ささらに近助を加えて近所に毎日連帯を強めていきたいと思います。我が町会のモットーであります「明るく、楽しい開かれた町作り」を役員と共に進めて行く所存ですので、皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

それには、前任の方々の活動を踏まえて、未来の町のイメージを作り、そこへ向かってどうしたら良いかを、地域の皆様にも参加して頂きなが

ら、一緒に考えられる場にいたいと思っています。

青少対の活動に参加した事で、公助、公助、皆で助けあいながら取り組む事が大切だと思います。ささらに近助を加えて近所に毎日連帯を強めていきたいと思います。

編集後記

今号では、ここ数年の大きな課題、風水害を中心とした災害防止に焦点を絞ってお送りします。できるだけコンパクトに、必要で十分な事柄を網羅した記事を心がけました。市民活動停滞も、もうすぐ2年となり、長期化が進んでいます。そろ止まっていた町会活動も、防災訓練、バス旅行、もつつき、歳末パトロールなどから、一つずつ復活できれば良いですね。

編集長 野口 伸雄

警戒レベルと避難のタイミング

トピック 令和3年5月20日より

警戒レベル4 「避難指示」までに必ず避難 (避難勧告は廃止です。)

警戒レベル
1

早期注意情報

警戒レベル
2

洪水注意報・
大雨注意報
など

今後の雨量、台風
の進路などの情報
収集を始める

警戒レベル
3

高齢者等避難

災害が想定されて
いる区域や避難先、
避難経路をハザードマップで確認

警戒レベル
4

避難指示

危険な場所から
高齢者・要介護者
などは避難、ほかの人は避難準備

警戒レベル
5

緊急安全確保

危険な場所から
全員が安全な場所
へ避難

屋外への避難は危険
建物の高い場所など少し
でも安全な場所に避難

自宅が安全な方は、無理に移動する必要はありません。

水害時避難場所について

水害時避難場所のルール

- 一人ひとりが健康管理に注意。
- 避難所は土足厳禁。
- ペットはケージに入れるなど周囲への配慮をお願いします。
- 避難者同士で助け合いましょう。

持ち物チェックリスト

持ち物	チェック欄
1 マスク	<input type="checkbox"/>
2 消毒液	<input type="checkbox"/>
3 体温計	<input type="checkbox"/>
4 スリッパ	<input type="checkbox"/>
5 靴入れ袋	<input type="checkbox"/>
6 飲料水・食料(一日分)	<input type="checkbox"/>
7 タオル・毛布	<input type="checkbox"/>



ワンポイント

- ★めがね ★くすり
- ★入れ歯なども
お忘れなく!!

トピック

- 各学校避難所では、町会、学校、出張所と合同で、年1回、避難所運営訓練や備蓄品の点検等を行っています。



- 各学校避難所では、十分な量の備蓄が用意できていません。
「持ち物チェックリスト」にある物品は、出来るだけご自身でお持ちください。

《備蓄品(一例)》

- ・医薬品(マキロン、バンドエイド)
- ・飲料水
- ・食糧(クラッカー、レトルト食品、おかゆ)
- ・粉ミルク・寒さ対策(毛布や断熱シート)
- ・仮設トイレ・照明器具(投光器・発電機)
- ・要配慮者用(コミュニケーションボード、災害用パンダナ、筆談ボード)。

※詳しくは大田区ホームページをご覧ください。

鶴の木地区の水害時緊急避難場所

鶴の木地区の水害時緊急避難場所は、つぎのとおりです。

- ★千鳥小学校 (千鳥南町会)
- ★大森第七中学校 (千鳥北町会、南久が原一丁目町会)
- ★東調布第三小学校 (鶴の木東町会、鶴の木西町会、鶴の木二丁目町会)
- ★東調布第一小学校・東調布中学校・田園調布高校 (鶴の木三丁目町会)

※水害時、嶺町小学校には避難できません。

※水害時は、区域内にこだわらず、近くの緊急避難場所に避難できます。



新型コロナウイルスの感染防止を踏まえた避難のポイント

- 自宅が安全な場合は、自宅に留まりましょう。
(自宅の状況を「大田区ハザードマップ風水害編」で確認しましょう!)

トピック

鶴の木二丁目・三丁目の方は、浸水深が3~5m、または、家屋倒壊氾濫想定区域の範囲にあるか確認してください。

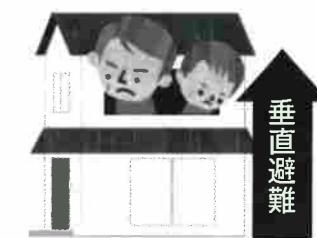
- 親戚や友人宅への避難も検討してください。
- ちゅうちょしないで、早め早めに避難してください。(1分の差が命を守る!)

早めに、安全に

緊急時



避難先に移動する



少しでも高い場所へ